

【政府への働きかけ】 JICA中小企業・SDGsビジネス支援事業の紹介・支援要請(ギニア)

実施日： 令和元年10月4日

関連企業： 兼松株式会社、立花商店

在ギニア大使館

【背景】

- ギニアへ進出を検討する日本企業にとって、ギニアにおける投資環境は厳しいところ、大統領が事業を承知していることが望ましい。とりわけ、兼松株式会社と立花商会による、JICAの中小企業・SDGsビジネス支援事業「森林保全に配慮した高品質カカオの普及・実証・ビジネス化事業」はギニア政府の関心が高いと思われたところ、TICAD7のフォローアップとして、大統領へTICAD7参加への謝意及び事業紹介のため大統領府へ赴くこととした。

【概要】

- 在ギニア大使館から大統領へ謁見を申し入れし、松原大使は企業及びJICA関係者とともに大統領府へ赴き、事業の説明を大統領、首相及び大統領府農業担当顧問へ行った。当日の様子が、国営放送RTGのトップニュースで取り上げられたところ、当館もフェイスブック等で積極的に紹介すると同時に、両日本企業へ放送の様子を共有し、積極的に同事業の広報を行った。
- 近年、ギニア側が、大統領のイニシアティブの下カカオ事業へ力を入れていることもあり、日本企業の想像以上に先方が興味を示し、大統領から全面的に支援を得ることが出来ただけでなく、関連省庁へ事業の円滑化を行う旨指示が行われた。

